

今日は十五夜

# 9月の食育ふりかえり

幼保連携型 認定こども園 しゃろーむ

2023年9月29日 (金)

厳しかった夏の日差しも秋風とともに和らいできました。これからは、『秋』本番です。芸術の秋・読書の秋・スポーツの秋・食欲の秋といろいろな秋を満喫しましょう。

今年の十五夜は今日！9月29日  
みんなは、夜空をみたかなあ～？



## 十五夜ってなあ～に？

月が1年で最も美しく見える日を『中秋の名月』と呼びます。その中秋の名月を鑑賞しながら、収穫などに感謝をする行事です。収穫した芋を供えることから『芋名月』とも言います。

## 十五夜は別名『芋名月』!!

十五夜は里芋などの芋類の収穫を祝う日。そこで、『芋名月』とも呼ばれました。里芋は縄文時代から栽培され、昔は主食だったそうです！

## 『つる』のあるものを食べよう！

かぼちゃやぶどうなど『つる』のある果物や作物をお供えすると月とのつながりが強まり縁起が良いと言われています。

## 10月27日は十三夜！

十三夜のお月様は左側が少し欠けていますが十五夜に次いで美しい月とされています。この時期に食べ頃の豆や栗などを供えることから『豆名月』や『栗名月』などとも呼ばれています。

## なぜ？ ススキを飾るの？

ススキを稲穂に見立てて、お米の豊作を祈るためです。ススキの切り口は鋭いため魔除けにもなると言われています。

## 月見団子を食べよう！

十五夜と言えば、月見団子。満月に見立てた、まん丸の月見団子を『15個』お供えておいしく収穫のお祝いをしましょう。

## ～つくし～

あむあむ なんだらう～？



よく口を動かしてモグモグ上手に食べています！  
手づかみもスプーンやフォークを使うことも上手になってきました♪

お手で使うの 上手でしょ♪



おいしいよ～♡



## ～たんぽぽ～



おかわりしよっかな♡

あ～ん

カレーライスがたんぽぽ組人気メニューNo.1！  
おかわりをしてパクパク食べています(♡)



## ～ちゅういっぴ～

『もぐもぐ』『かみかみ』よく噛んで食べよう！

たくさん『かみかみ』しよう！



～アンパンマンのパペットを使ってお話～



もぐもぐ～



## ～すみれ～ 非常食って何だろう…??

非常食を作ってみよう！



倒れているカートに気を付けながらホールに避難しました。

地域の皆さんと一緒に全員無事に避難完了！

収子先生が『非常食』についてお話してくれましたが、3歳児には少し難しかったかな？「非常食って何…？」と不思議そうな表情の子ども達でした。

水だけでご飯になり、「本当にご飯になってるよ！」とびっくりしていました。

水を入れるだけでいいの？



保育者と一緒に水を入れ、かき混ぜるだけ！！

普通のご飯よりもおいしいかも！?



## ～ひまわり～

## 非常食(アルファ米)を作ってみよう!!

避難訓練、非常食についてのお話を聞き、実際に非常食作りに挑戦しました！



なんかザラザラしたのが入ってる！これがお米？



水を入れるよ!?



スイカの芽が出て畑に植えたよ♡



スイカになるかな??

甘くて大きいスイカになるといいね～!!

スイカ「おがるかな～？」と楽しみにしている子ども達です！

## ～さくら～

## 『非常食』を食べてみよう!

災害が起きて、食べ物に困った時どうする？



災害時を想定し、園に備蓄されている『アルファ米』を食べました。



非常食を食べる!



袋に書いてある線までお水を入れて…

入っていたスプーンでよくかき混ぜて…♪



袋の中にスプーンが入っていたよ!

普段のご飯とは違う感じがするけど、おいしいね♡



1時間ほど待つと…  
美味しい『ご飯』に!!  
実際に作ったり、味わったりすることで、災害時の『非常食』について知り、関心を持っていた子どもたちでした😊

本当にご飯になるのかな?

